

マリーゴールドはとても育てやすい花です。

< 植物名 >

タゲテス(マリーゴールド)
フレンチマリーゴールド、クジャクソウ
オレンジ

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりをし、乾燥しすぎないように注意する。

置き場所

日当たりと水はけのよい場所に置く。夏は日差しを少し和らげる工夫をし、風通しをよくする。

用土肥料

花期が長いので肥料切れしないように注意が必要だが、与え過ぎもよくない。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇、切花、ドライフラワー

学名 Tagetes patula

英名 French marigolds, French Group

属名 マンジュギク

科名 キク

性状(分類) 1年草

原産地 中央アメリカ、メキシコ

花の色 オレンジ、アプリコット

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 15～50cm

ID 53

季節 夏、秋

JFコード 54633



冬越しと置き場所

肥沃な土地だと葉が育ちすぎて開花が遅れることがある。猛暑が続くと開花を休むため、夏は日差しを少し和らげる工夫をし、風通しをよくする。基本的には日当たりと水はけがよければ、どんなところでも良く育つ。

その他の解説

盛夏を除いて月に1回リン酸分の多い化成肥料を少し与える。花期が長いので肥料切れしないように注意する。逆に肥料の与えずぎもよくなく、葉が育ちすぎて開花が遅れることがある。美しい花を咲かせるために、まめに花がら摘みをする。

特徴1

土の表面が乾いたら適度な水やりをし、乾燥しすぎないように注意する。長雨に当たると蒸れるので、なるべく雨に当たらないようにする。フレンチマリーゴールドは暑さに弱く、一定の温度を超えると花が咲かなくなるが、切り戻しをすると秋にまた開花する。

特徴2

育てやすい花の代表ともいえるマリーゴールド。フレンチマリーゴールドはフランスを経てヨーロッパに広がっていったためこう呼ばれている。和名をクジャクソウといい、15～50cmほどの草丈に、花径3～6cmの一重や八重、クレスト咲きの花を咲かせる。丈夫で開花期も長いので、花壇にぴったり。